

2011年度結果	評価	2012年度目標
●「エコ・ファーストの約束」を環境実施計画とし、担当部署を特定	○	●2013年3月31日までにエコ・ファーストの約束を達成
●エネルギー・廃棄物排出状況・レジ袋削減・排水水質管理・リサイクルなどの管理システムにより、目標管理を実施	○	●環境負荷をCO ₂ 換算し、目標管理を実施 ●各部署の目的目標を策定し、目標管理を実施
●建て替えをした設備に省エネ機器を導入し効果を測定	○	●照明器具のLED使用を拡大
●環境配慮型PB商品eco:lonの開発・販売を拡大 eco:lon開発数 6件、売上 3億7,230万円	○	●環境配慮型PB 商品eco:lonの開発・販売を拡大 (イズミヤ、フジと協働)
●低炭素型ライフスタイルをお客様と一緒に推進する「リサーチャーズクラブ」をモデル店舗(アピタ緑店)でトレイレス実験を実施	○	●環境配慮商品の環境負荷低減効果を見える化し、お客様に訴求
●前年比 9.5%削減	○	●CO ₂ を原単位で1%削減する
●全店で省エネ委員会を開催	○	●省エネ委員会で目標策定し、目標達成を図る
●電気使用量 98,818kwh (90.8%)	○	●使用エネルギーを1%削減する
●ガス使用量 23,068km ³ (87.8%)	○	
●石油使用量 8,789kl (93.4%)	○	
●輸送距離・量・エネルギー使用量いずれも削減	○	●物流の合理化による環境負荷低減を図る
●前年比 0.9%増加	×	●段ボール 2%削減
●バイオマスプラスチック製容器の店頭回収・再生製品を作製	○	●eco:lon商品の容器包装、有料レジ袋にバイオマスプラスチックを使用する
●レジ袋 851t (88.3%) △11.7%	○	●包装資材使用削減 5%
●包装紙 172t (94.5%) △5.5%	○	
●紙袋 202t (97.1%) △2.9%	○	
●豊橋市のみ未実施。全社では、食品取扱217店舗中170店舗で実施 (78.3%)	△	●レジ袋有料化中京地区での完全実施を図る
●レジ袋配布店舗 23.4%、有料化店舗 88.3%、全社換算…74.1%	×	●レジ袋辞退率 75%
●廃棄物総排出量 1.6%削減	×	●廃棄物排出総量 前年比 3%削減
●廃棄物処理場・リサイクル現場を確認	×	
●千葉県・京都府・岐阜県認定済み、福井県・富山県申請中。 新潟県・長野県・静岡県・山梨県申請準備中	△	●営業店舗所在地1府18県でリサイクルループを構築 (福島県を除く)
●滋賀県・奈良県(京都有機質資源) 拡大申請中、 茨城県(ブライトビッグ)を拡大申請	△	●リサイクルループ参加店舗を拡大(2011年5月現在90店舗) 135店舗
●リサイクル率 54.2%	△	●リサイクル率 60%
●発生抑制 △21.2%	△	●発生抑制 △20% (売上100万円当たり40kg)
●再生利用等実施率 64.1%	△	●再生利用等実施率 65%
●牛乳パック 598,709kg (96.3%)	×	●リサイクルボックスの回収実績5%向上
●トレイ 304,644kg (94.7%)	×	
●アルミ缶 534,081kg (102.4%)	×	
●ペットボトル 1,760,944kg (100.3%)	×	
●リサイクルボックス回収実績 0.7%向上	×	
●全店舗から回収	○	●リサイクル実績向上 3%
●リサイクル製品(定規)作成	○	●リサイクル製品生産拡大
●店頭回収35店舗で実施	○	●店頭回収を拡大
●ゴミ図鑑DVD作成	○	●啓発用などのDVD作成(従業員教育用)
●eco:lonなどの情報を掲載	○	●売り場での環境配慮商品の情報開示
●環境掲示板の設置を標準化	○	●店舗での情報開示推進
●エコ博、環境展を開催 6店舗	○	●エコ博、環境展を開催 6店舗／8回実施
●全店実施	○	●全店実施
●廃棄物分別「ユニーのゴミ図鑑」を発行	○	●排水水質改善教育を実施
●子供環境学習101回、農業体験4回実施	○	●子供環境学習全店実施、農業体験10回実施
●100周年記念・エコ博を開催 6店舗	○	
●メッセナゴヤ、EPOCに参加	○	●アピタ30周年エコ博8回実施
●講演会、リサイクル施設見学会 2回実施	○	
●水質検査の実施と排水管理マニュアルの徹底	△	●全店舗での排水水質監視を実施
●適正管理の実施	△	●(清掃点検表の完全実施) ●低濃度PCBの適正管理実施